

~~特定施設 (有害物質貯蔵指定施設) 設置 (使用、変更) 届出書~~

〇〇年〇〇月〇〇日

福井市長 殿

届出者  
 福井市△△町〇〇-〇〇  
 株式会社 〇〇〇〇〇  
 代表取締役 〇〇 〇〇  
 電話番号 0776-〇〇-〇〇〇〇

水質汚濁防止法第5条第1項、~~第2項又は第3項 (第6条第1項又は第2項、第7条)~~の規定により、特定施設 ~~(有害物質貯蔵指定施設)~~ について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	〇〇〇〇ホテル	※整理番号	
工場又は事業場の所在地	福井市△△町〇〇-〇〇	※ 付近見取り図を添付してください。	
第5条第1項関係	特定施設の種類	66の3-イ 厨房施設 66の3-ロ 洗濯施設 66の3-ハ 入浴施設	※施設番号
	有害物質使用特定施設の該当の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	※審査結果
	△ 特定施設の構造	別紙1のとおり。	※備考
	△ 特定施設の設備 (有害物質使用特定施設の場合に限る。)	別紙1の2のとおり。	
	△ 特定施設の使用方法	別紙2のとおり。	
	△ 汚水等の処理の方法	別紙3のとおり。	
	△ 排出水の汚染状態及び量	別紙4のとおり。	
	△ 排出水の排水系統別の汚染状態及び量	指定地域なし	
△ 排出水に係る用水及び排水の系統	別紙6のとおり。		
第5条第2項関係	有害物質を製造し、使用し、又は処理する特定施設に係る汚水等 (これを処理したものを含む。) を含む水を地下に浸透させることはない。		

様式第1 (裏面)

第5条第3項関係	有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別	<input type="checkbox"/> 有害物質使用特定施設 <input type="checkbox"/> 有害物質貯蔵指定施設		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の構造	別紙12のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設備	別紙13のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の使用の方法	別紙14のとおり。		
	△施設において製造され、使用され、若しくは処理される有害物質に係る用水及び排水の系統又は施設において貯蔵される有害物質に係る搬入及び搬出の系統	別紙15のとおり。		

- 備考
- 1 特定施設の種類の欄及び有害物質使用特定施設の種類の欄には、令別表第一に掲げる号番号及び名称（指定地域特定施設にあつては、名称）を記載すること。
  - 2 有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにレ印を記入すること。なお、有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙1の2を提出することを要しない。
  - 3 有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別の欄には、該当する施設にレ印を記入すること。
  - 4 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
  - 5 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 6 排出水の排水系統別の汚染状態及び量については、指定地域内の工場又は事業場に係る届出書に限って欄を設けること。
  - 7 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
  - 8 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

特 定 施 設 の 構 造

工場又は事業場における施設番号	①厨房	②ランドリー
特定施設号番号及び名称	66の3-イ 厨房施設	66の3-ロ 洗濯施設
型 式	①-1 食器洗浄機 ○台 (型式:○○○-△△) ①-2 流し台 ○台 (型式:N-□□□□□)	②-1 洗濯機 ○台 (型式:□□-○-△△△) ②-2 洗濯乾燥機 ○台 (型式:□-▲▲▲-●●)
構 造	鉄筋コンクリート ステンレス製 (別紙構造図のとおり)	別紙仕様書のとおり
主 要 寸 法	○.○×□.□ (m) 床面積 ○○m <sup>2</sup> (別紙構造図のとおり)	別紙仕様書のとおり
能 力	約○○食/日	洗濯:○kg/回
配 置	別紙配置図のとおり	別紙配置図のとおり
設 置 年 月 日	年 月 日	使用届出の際に記載してください。
工事着手予定年月日	○○年 ○○月 ○○日	○○年 ○○月 ○○日
工事完成予定年月日	△△年 △△月 △△日	△△年 △△月 △△日
使用開始予定年月日	□□年 □□月 □□日	□□年 □□月 □□日
設 置 台 数		
そ の 他 参 考 と な る べ き 事 項	・客室数 ○室 ・宿泊可能人数 ○人 ・年間○○○日営業 ・週営業日 (日・月・火・水・木・金・土)	左に同じ

- 備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。
- 2 その他参考となるべき事項の欄には、当該特定施設が有害物質使用特定施設に該当する場合には、施設の床面及び周囲の構造等を記載すること。

## 特 定 施 設 の 構 造

工場又は事業場における施設番号	③大浴場	④客室ユニットバス
特定施設番号及び名称	66の3-ハ 入浴施設	66の3-ハ 入浴施設
型 式	別紙仕様書のとおり	④-1~2 別紙仕様書のとおり
構 造	鉄筋コンクリート 木製 (別紙構造図のとおり)	別紙仕様書のとおり
主 要 寸 法	男風呂 20×10×0.8(m) 容積 160m <sup>3</sup> 女風呂 20×10×0.8(m) 容積 160m <sup>3</sup> (別紙構造図のとおり)	別紙仕様書のとおり
能 力	約〇〇人/日	約〇人/日
配 置	別紙配置図のとおり	別紙配置図のとおり
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	〇〇年 〇〇月 〇〇日	〇〇年 〇〇月 〇〇日
工事完成予定年月日	△△年 △△月 △△日	△△年 △△月 △△日
使用開始予定年月日	□□年 □□月 □□日	□□年 □□月 □□日
設 置 台 数	一式	2台
そ の 他 参 考 と な る べ き 事 項	主浴槽(男女) : 〇ヶ所 水風呂(男女) : 〇ヶ所 露天風呂(男女) : 〇ヶ所	タイプA(型番) : 〇基 タイプB(型番) : △基

- 備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。
- 2 その他参考となるべき事項の欄には、当該特定施設が有害物質使用特定施設に該当する場合には、施設の床面及び周囲の構造等を記載すること。

## 特定施設の使用方法

工場又は事業場における施設番号		①厨房		②ランドリー	
特定施設番号及び名称		66の3-イ 厨房施設		66の3-ロ 洗濯施設	
設置場所		別紙配置図のとおり		別紙配置図のとおり	
操業の系統					
使用時間間隔		〇〇：〇〇～△△：△△		□□：□□～■■：■■	
1日当たりの使用時間		〇時間		▲時間	
使用の季節的変動		あり（繁忙期 5月、7～8月）		あり（繁忙期 5月、7～8月）	
原材料（消耗資材を含む。）の種類、使用方法及び1日当たりの使用量		<ul style="list-style-type: none"> <li>・原材料 食材：〇食分</li> <li>・使用方法 調理後、宿泊客に提供</li> <li>・使用量 約〇kg/日</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・原材料 洗濯用洗剤 約〇m<sup>3</sup>/日</li> <li>・使用方法</li> <li>・水量 水道水 約〇m<sup>3</sup>/日</li> </ul>	
汚水又は廃液の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
	pH	5.8以上8.6以下	5.8以上8.6以下		
	BOD又はCOD	50	75		
	SS	25	50		
	大腸菌数	20	30		
n-ヘキサン	0	0			
汚水等の量 (m <sup>3</sup> /日)		通常	最大	通常	最大
		0.1	0.2	0.2	0.4
その他参考となるべき事項				②-1、2の合計の排水量	

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

## 特定施設の使用方法

工場又は事業場における施設番号		③大浴場		④客室ユニットバス	
特定施設番号及び名称		66の3-ハ 入浴施設		66の3-ハ 入浴施設	
設置場所		別紙配置図のとおり		別紙配置図のとおり	
操業の系統					
使用時間間隔		〇〇：〇〇～△△：△△		□□：□□～■■：■■	
1日当たりの使用時間		〇時間		▲時間	
使用の季節的変動		有（繁忙期 5月、7～8月）		有（繁忙期 5月、7～8月）	
原材料（消耗資材を含む。）の種類、使用方法及び1日当たりの使用量		ボディソープ：〇ml/日 シャンプー：〇ml/日 リンス：〇ml/日		ボディソープ：〇ml/日 シャンプー：〇ml/日 リンス：〇ml/日	
汚水又は廃液の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
	pH	6.4以上8.0以下	6.4以上8.0以下	6.4以上8.0以下	6.4以上8.0以下
	BOD又はCOD(mg/l)	50	75	50	75
	SS(mg/l)	25	50	25	50
	n-ヘキサン抽出物	0	30	0	30
	大腸菌群数(個/cm <sup>3</sup> )	0	0	0	0
汚水等の量(m <sup>3</sup> /日)		通常	最大	通常	最大
		500	600	400	500
その他参考となるべき事項				④-1、2の合計の排水量	

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

## 汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号	⑤合併処理浄化槽								
設置場所	別紙配置図のとおり								
設置年月日	〇〇年〇〇月〇〇日								
工場着手予定年月日	〇〇年〇〇月〇〇日								
工事完成予定年月日	〇〇年〇〇月〇〇日								
使用開始予定年月日	〇〇年〇〇月〇〇日								
種類および型式	合併浄化槽（型式：〇〇-▲）								
構造	FRP製（別紙構造図のとおり）								
主要寸法	〇×〇×〇m								
能力	〇〇人槽（〇〇m <sup>3</sup> /日）								
処理の方式	長時間ばっ気方式								
処理の系統	別紙のとおり								
集水及び導水の方法	ポンプによる圧送								
使用時間間隔	連続 通年								
1日当たりの使用時間	24時間								
使用の季節変動	なし								
消耗資材の1日当たりの用途別使用量	滅菌用固形塩素剤 〇〇g/日								
汚水又は廃液の汚染状態	種類・項目	通常		最大		通常		最大	
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
	pH	5.8以上 8.6以下	5.8以上 8.6以下	5.8以上 8.6以下	5.8以上 8.6以下				
	BOD	200	20	250	20				
	SS	250	10	300	10				
	n-ヘキサン抽出物	40	0	40	0				
	大腸菌数	>3000	0	>3000	0				
量（m <sup>3</sup> /日）	900	900	1,100	1,100					
残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理方法	余剰汚泥 5.0m <sup>3</sup> /月 処理業者に委託処理								
排出水の排出方法	別紙のとおり								
その他参考となるべき事項									

備考 1 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

2 排出水の排出方法の欄には、排水口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

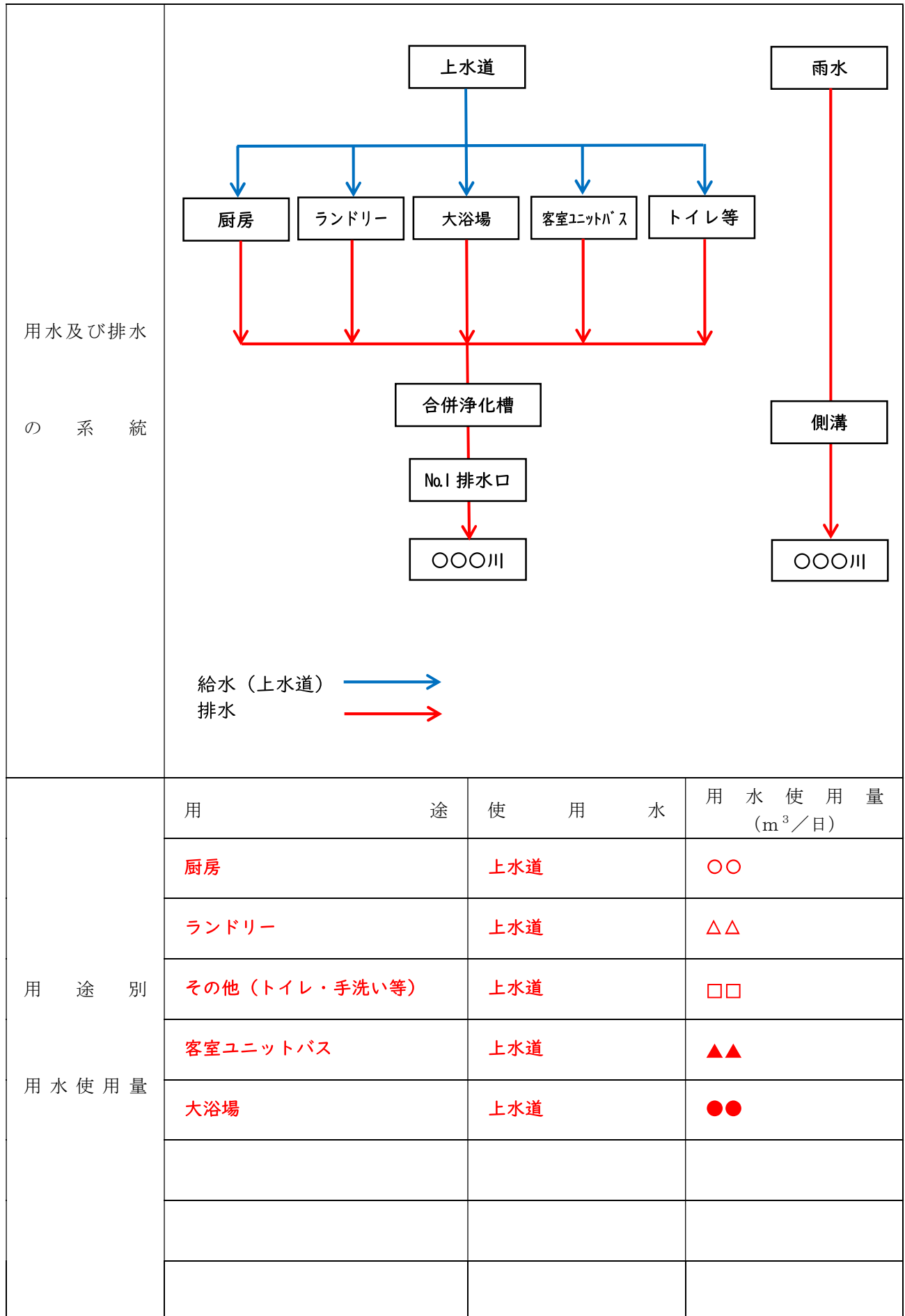
## 排水の汚染状態及び量

工場又は事業場における施設番号		No. 1 排水口 (浄化槽排水)			
排出水の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
		pH	5.8 以上 8.6 以下	5.8 以上 8.6 以下	
	BOD (mg/l)	20	20		
	SS (mg/l)	10	10		
	n-ヘキサン抽出物	0	0		
	大腸菌数	0	0		
排水の量 (m <sup>3</sup> /日)		通常	最大	通常	最大
		900	1,100		
その他参考となるべき事項		<p>※ No. 1 排水口 (浄化槽排水) は、厨房排水・トイレ排水・洗濯排水と浴場排水を合併浄化槽で処理したもの。</p> <p>※ いずれも側溝を通過して〇〇〇川へ</p>			

備考 排水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。



用水及び排水の系統



	用途	使用水	用水量 (m <sup>3</sup> /日)
用途別 用水量	厨房	上水道	〇〇
	ランドリー	上水道	△△
	その他 (トイレ・手洗い等)	上水道	□□
	客室ユニットバス	上水道	▲▲
	大浴場	上水道	●●

配置図、集水・排水の方法

